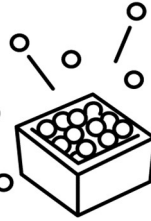




うさぎぐみだより



2023年2月
尚徳福祉会
沼袋西保育園

1年で一番寒い季節を迎えましたが、子どもたちは元気いっぱい！頬やお鼻を赤らめながらも、毎日にここに笑顔にあそんでいます。みんなの笑い声が心を温かくしてくれています。

空気の乾燥が気になる季節になりました。風邪やインフルエンザの予防に十分配慮し、子どもたちと冬のあそびや楽しみを見つけながら、元気に過ごしていきたいと思ひます。



～2月のねらい～

- 冬の自然にふれあいながら、戸外で活発に遊ぶ。
- 友だちと一緒にリズムあそびや表現あそびを楽しむ。

お正月あそび



◎空高く飛んでけ！凧あげ遊び

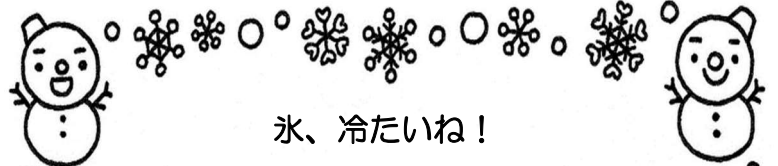
今年うさぎ年！そしてみんなはうさぎ組！ということでうさぎの形をした凧を作り、凧あげをしました。うさぎの形の画用紙に思い思いに絵を描く子どもたち、中にはうさぎの顔を描いている子もいましたよ！公園や園庭で凧をもちょうとみんな笑顔で凧を持って走っていました。

凧あげは、立春の時期に空を見上げることは健康に良いという言い伝えがあり、そのため新年を迎えると健康を祈るために凧あげをするようになったと言われています。うさぎ組のみんなも健康に1年を過ごせますように…。

◎どんなお顔ができるかな？福笑い！

お正月遊びといえば福笑い！子どもたちに顔のパーツを見せて質問すると「おめめ！おはな！」と答えていました。目隠しはせず挑戦すると様々な場所に置いていましたよ。

今月の予定	
1日(水)	避難訓練
3日(金)	節分
8日(水)	身体計測

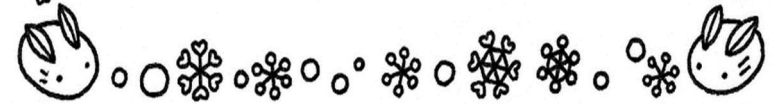


氷、冷たいね！

お散歩の時、霜柱を見つけると、綺麗な氷の柱を眺めたり、「サクッ、サクッ」と踏んで感触を楽しんだりしています。一番最初に霜柱に出会った時は、土のついた霜柱を大事そうにポケットに入れようとする子もいました。

また、保育者が公園の池から氷を取ってきて見せると、みんな「ちょうだい」と手を出し、「きれいだね」「つめたいね」と言いながら寒さを忘れて見入っています。滑って地面に落ちてしまうと「パリ〜ン」といい音がし、ケタケタ笑っていました。

これからもまだまだ寒い季節。冬の遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



鬼のお面作り

2月3日は節分の日。うさぎ組は鬼のお面を作りました。赤・緑・青の三色の画用紙を選んでもらい、そこに毛糸で髪の毛をつけました。

「もじゃもじゃ〜」と丸めながら毛糸の感触を楽しんでいました。鬼の角も最近お絵かきが上手になってきたので子どもたちに書いてもらいました。

頑張った鬼のお面で豆まきをし、節分を楽しんでいきたいと思ひます。



お願い

最近、着替えや靴の着脱が自分たちで出来るようになってきました。子どもたちのやる気を育てる為にも、衣類は伸縮性のある物、靴や靴下も履きやすい物のご用意をお願いします。

